

(平成26年10月分)

部 門	市況の概要
野 菜	総入荷量は前年同月と比べ6%上回り、平均単価は15%下回った。 根菜類は、前年同月比入荷量が7%上回り、単価は28%下回った。 葉菜類は、前年同月比入荷量が6%上回り、単価は16%下回った。 果菜類は、前年同月並みの入荷量となり、単価は10%下回った。トマトは入荷減の単価安となった。 土物類は、前年同月比入荷量が6%下回り、単価は29%上回った。
果 実	総入荷量は、前年同月と比べ前年同月並みとなり、平均単価は11%下回った。 柑橘類は、前年同月比入荷量が前年同月並みとなり、単価は25%下回った。極早生ミカンの品質が低かった。 リンゴ類は、前年同月比入荷量が5%上回り、単価は7%下回った。 柿類は、前年同月比入荷量が3%下回り、単価は9%下回った。下級品が多かった。 ブドウ類は、前年同月比入荷量が11%下回り、単価は5%下回った。需要が低く、他の果実との競合も影響した。 メロン類は、前年同月比入荷量が38%下回り、単価が13%上回った。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長ダイコン	北海道を中心に石川，青森，岩手，千葉から入荷され，入荷量が前年同月を１４％上回り，価格は３９％下回った。
西洋ニンジン	北海道を中心に中国から入荷され，入荷量が前年同月を１２％下回り，野菜全般の相場が下落し，下旬にかけて相場が下がり続けたため，価格は２１％下回った。
【葉菜類】 ハクサイ	長野を中心に茨城，滋賀，山梨，北海道から入荷され，入荷量が前年同月を６％下回り，需要が低調であったことから価格は１２％下回った。
キャベツ	群馬を中心に長野，茨城，愛知，北海道から入荷され，入荷量が前年同月を１８％上回り，価格は１６％下回った。
ホウレンソウ	岐阜を中心に京都，和歌山，滋賀，福岡から入荷され，入荷量が前年同月を１１％上回り，価格は１４％下回った。
レタス	長野を中心に兵庫，茨城，長崎，山梨から入荷され，入荷量が前年同月を２２％上回り，価格は３８％下回った。
【果菜類】 キュウリ	滋賀を中心に北海道，福岡，京都，群馬から入荷され，入荷量が前年同月を６％上回り，価格は１３％下回った。
ナス	高知を中心に京都，岡山，徳島，岐阜から入荷され，入荷量が前年同月を９％上回り，価格は１９％下回った。
トマト	岐阜を中心に北海道，福岡，滋賀，茨城から入荷され，入荷量が前年同月を４％下回り，需要の低迷から価格は１２％下回った。
ピーマン	茨城を中心に大分，宮崎，高知から入荷され，入荷量が前年同月を１２％上回り，価格は１２％下回った。
【土物類】 バレイショ	北海道から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，小売り段

(メーカー含む)	階での価格が高めになっていたため消費不振を招き、競合するタマネギも潤沢な入荷であったことから、価格は１１％下回った。
タマネギ	北海道を中心に兵庫、中国、京都から入荷され、入荷量が前年同月を２５％上回り、価格は２７％下回った。
【その他野菜】	
松茸	中国を中心にカナダ、アメリカから入荷され、入荷量が前年同月を２２％下回り、価格は１６％上回った。
栗	京都を中心に愛媛、島根、熊本、山口から入荷され、入荷量が前年同月を１４％上回り、価格は２９％下回った。

主要品目（果実）	市況の概況
ミカン	和歌山を中心に福岡，宮崎，大分，高知から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，夏の日照不足及び多雨によって糖度が低く，腐敗果の発生も目立ったことから，価格は２５％下回った。
津軽 （サン含む）	青森を中心に岩手，北海道から入荷され，前進出荷により切り上がりが早く，入荷量が前年同月を１３％下回り，早生ふじ等の中生種の前進出荷と重なったことから，価格は１５％下回った。
ふじ （サン含む）	青森を中心に山形，北海道，長野から入荷され，入荷量が前年同月を２６％上回り，価格は１５％下回った。
富有柿	奈良を中心に福岡，京都，和歌山から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，下級品が多かったため価格は８％下回った。
刀根・平核無柿	和歌山を中心に福井，奈良，山梨から入荷され，入荷量が前年同月を１０％下回り，台風により選外果・汚染果が多く発生したため下級品が増加し，価格は５％下回った。
巨峰	長野を中心に山梨から入荷され，入荷量が前年同月を１２％下回り，台風による消費不振や他の果実との競合が激しく，価格は前年同月並みとなった。
アールス	静岡を中心に茨城，熊本，石川，高知から入荷され，入荷量が前年同月を３５％下回り，価格は２１％上回った。